



Title	<書籍紹介>伊井春樹先生御退官記念論集刊行会編 『日本古典文学史の課題と方法：漢詩 和歌 物語か ら説話 唱導へ』
Author(s)	
Citation	詞林. 2004, 35, p. 112-112
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/67520
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

伊井春樹先生御退官記念論集刊行会編

【日本古典文学史の課題と方法】

—漢詩 和歌 物語から説話 唱導へ—

源氏絵研究の問題点

—写本系統と版本系統の比較—

頼通の時代と『狭衣物語』

『夜の寢覚』研究史の課題と展望

—現存『寢覚』は果して〈原本〉なるか—

『中務内侍日記』の寓意性

—中世女流日記文学研究の課題—

【説話・唱導・芸能】

中世初頭南都における中世的言説形成に関する研究

—南都再建をめぐる九条兼実と縁起—

『続古事談』作者論の視界

—勤修寺流藤原定経とその周辺—

『金玉要集』と類話

日本文学流通機構論の構想

—『塵荆抄』を中心として—

『體源鈔』の構成—楽書研究の現状をふまえて—

談義と室町物語—真宗の談義を中心に—

【国語学史】

引用研究前史

岩坪 健

倉田 実

中川 照将

阿部 真弓

近本 謙介

荒木 浩

山崎 淳

松原 一義

中原 香苗

飯倉 洋一

藤田 保幸

【漢詩・和歌】

天皇と文壇—平安前期の公的文学に関する諸問題—

日本古代漢詩集成のこれまでとこれから

—付『日本詩紀拾遺』補正—

屏風歌研究の回顧と展望

—研究・「淹」という題材の検討—

「古歌」の再生ということ

画題を端緒とした五山文学研究の可能性

—「郭子儀」関係画題をめぐる—

随心院門跡と歌書

「天文廿二年二月廿七日興福寺

東門院家歌会」をめぐる

【物語・日記】

本院侍従の歌語り—道綱母を取り巻く文壇—

作り物語と作り物語

源氏物語の本文研究に関する諸問題

紫の上の画像—愛と苦の生涯—

〈物の怪〉の表現史

—『源氏物語』の物の怪論のための—

滝川 幸司

後藤 昭雄

田島 智子

佐藤 明浩

中本 大

海野 圭介

川崎佐知子

堤 和博

加藤 昌嘉

伊藤 鉄也

胡 秀敏

藤井由紀子

和泉書院 A5・上製 六一七頁

定価二六八〇〇円(本体二六〇〇〇円)